

1 事業概要

事務事業名 産業用地整備事業		課名	工業課	事業No.	226	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる		
	分野別計画		地域経済活性化プログラム			
			飯田市版総合戦略			
		南信州地域産業活性化基本計画				
法令・例規等						
事業目的	対象	新たな産業用地				
	意図	企業誘致（企業の地方移転・研究開発型拠点の機能強化）や新規立地に向けた基盤整備				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	(仮称)龍江インター産業団地計画地において、産業団地整備工事と自然環境調査を実施しました。産業団地整備工事では第1区画、調整池、市道1-71号線及び市道93号線の整備を行いました。現場での湧水処理及び残土処理に係る調整に時間を要したため、工期延長を行い2019年8月には完成する予定です。自然環境調査では、猛禽類のモニタリング調査と造成工事に伴う動植物の移植作業を行いました。また、残りの区画の造成工事に向け、調査検討を行いました。		自然環境調査業務委託				1,706	
			産業用地整備工事費				23,700	
			公共囑託登記委託				2,099	
			借地料等				288	
			動植物移植業務委託				734	
	その他の経費			202				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	産業団地整備面積 (周辺整備含む)	ha	0	0.25	0			
	地元説明会開催回数	回	2	2	3			
30年度 決算 (千円)	予算額	73,391	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	28,729	30→1 線越明許費 44,660千円					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	28,729							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	12	3	73,391	28,729	産業用地整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・産業団地整備工事については、現場での湧水処理などの課題もあり、年度内の完成ができませんでした。また、全体計画を進めるにあたり、残る区画の造成に向け、計画的な取り組みが必要となっています。
上記の課題解決のための有効策	・工期延長を行った産業団地整備については、期間内に完成する様、適切な工法の検討が必要です。また、残る区画の造成に向け、地元関係者との調整を進め、造成工事の早期着手に向けた取り組みが必要となります。
次年度に向けての取り組み	・2019年度は、自然環境調査及び工期延長を行った産業団地整備が期間内に完成するよう工事を実施します。また、残る区画の造成に向け、地元関係者との調整を進めます。